

MAGNIA 7210

パワーと信頼性を装備した高性能4Wayサーバが
企業の基幹システムを支え、ビジネスを拡大します。

Intel® Xeon™ プロセッサMPを搭載。
基幹系アプリケーションが求めるスペックに応え、
余裕のパフォーマンスを提供します。



Intel® Xeon™ プロセッサMPを最大4個まで増設可能

高性能CPU Intel® Xeon™ プロセッサMP 2GHz/2.20GHz/2.80GHz/3GHzを
最大4個まで搭載可能。

ホットプラグ対応64bit/100MHz PCIサポート

PCIスロットは64bit/100MHzが6スロット、32bit/33MHzが2スロットと十分な
I/O性能を発揮。しかも、64bit系PCIは可用性向上に貢献するホットプラグに対応。

大容量ECC対応DDR 200メモリスistem (最大24GBまで対応/Chipkill™対応)

高いスケーラビリティと高速アクセスを実現。メモリ障害時には自動的にスベア
メモリに切り替えるオンラインスベアメモリ機能を採用。

ホットプラグ可能な冗長ファン・冗長電源を標準搭載

FANや電源の障害時にも、冗長性によりシステムダウンを回避。運用中の交換
を可能にし、高可用性を実現。

高性能CPU Xeon™プロセッサMP 3GHzを採用

ハイパー・スレディングテクノロジー、Intel® NetBurst™マイクロアーキテクチャなどの革新的な技術により、マルチスレッド処理をはじめとする、優れた処理能力を発揮するIntel® Xeon™プロセッサMP 2GHz/2.20GHz/2.80GHz/3GHzを採用しました。



高速・高性能なチップセットを採用

高速データ転送 (FSB400MHz) を実現するServerWorks社 GC-HEチップセットと、ECC対応DDR SDRAMを採用し、最大24GBのゆとりあるメモリ空間を実現。さらに、複数ビットのエラーを修復するChipkill™機能に対応し、メモリチップ故障に対する可用性を高めました。

オンラインスベアメモリ機能搭載

訂正可能なメモリエラーが多発するような場合、エラーを発生したバンクのメモリ内容を待機中のバンクのメモリにコピー後、切り替えることで、エラーが多発したメモリを切り離します。

高性能・高信頼性のRAIDコントローラに対応

ディスクアレイ装置ArrayFortシリーズの高信頼RAID技術のノウハウと、東芝独自のRAID高速化技術を融合したRAIDコントローラT250を採用。さらにUltra320を2ch装備したRAIDコントローラH2Hも装備可能。高速かつ高信頼のディスクアレイシステムを提供します。

最大3TB (300GB×10台) のHDDを内蔵可能*

本体内に最大3TB*のディスクを内蔵可能。



*2004年11月対応予定

次世代高速I/OバスPCI-Xを採用

PCI-Xテクノロジーを採用し、64bit/100MHzで動作する6スロットを装備。800MB/sのデータ転送速度(ピーク値)を実現し、高速なI/O処理が可能です(PCI-X対応カード使用時)。

ギガビット・イーサネットコントローラを標準装備

100BASE-T対応のギガビット・イーサネットコントローラを標準で装備し、同じく標準搭載の100BASE-TX/10BASE-Tポートと合わせた2ポート構成で二重化を実現します。また、クライアントからサーバの電源ONを可能にする、WOL(Wake On LAN)にも対応しています。

冗長構成対応の電源、および冷却ファンを標準装備

電源装置の冗長化により、万一障害が発生した場合でも継続運用が可能です。また、熱による障害からシステムを守る冗長ファンも標準装備。電源まわりの信頼性を高めています。



サーバ監視・管理機能

サーバ内部の温度、冷却ファン、電源ユニットなどのコンポーネントの状態を一元監視・管理する専用コントローラを標準搭載。コンポーネントの動作状況をログに記録することにより、故障解析・回復の迅速化を図ることができます。運用状況を見守るサーバ監視ソフト「HarnessEye/web」を標準添付*。ハードウェア構成情報の表示や障害監視ができます。また、システム管理者への障害通知や「S.M.A.R.T」によるHDDの障害予告も可能です。その他、OSがダウンしていても警告通知を可能にするなど多彩な機能を搭載し、サーバ監視・管理機能を強化しました。 *Windows版のみ

サーバ設定支援ソフト「SetupInstructor」

ハードウェアの設定からOS (Windows® 2000 Server/Windows Server™ 2003) のインストールまで、対話形式によるイメージセットアップを可能にするサーバ設定支援ソフトを標準添付*。同一設定の環境を簡単に作成できるので、複数サーバへの設定も容易に行えます。 *Windows版のみ

■MAGNIA 7210仕様

機種名		MAGNIA 7210
CPU	メインプロセッサ プロセッサ数(最大)	Intel® Xeon™ プロセッサ MP 2GHz/2.20GHz/2.80GHz/3GHz (FSB 400MHz) 4
L2キャッシュ		512KB / CPU
L3キャッシュ		1MB / CPU (1.50GHz/2GHz) .2MB / CPU (2GHz/2.20GHz) .4MB / CPU (3GHz)
チップセット		ServerWorks Grand Champion HE
メインメモリ	メモリサイズ(最大) (ECC付き) 増設単位	24GB (DDR200 SDRAM, Chipkill™ 対応、オンラインスベアメモリ対応) 128MB×4、256MB×4、512MB×4、1GB×4、2GB×4
補助記憶装置	HDD 最大(本体内蔵) 内蔵HDD (インタフェース) ディスクベイ FDD 標準	3TB (300GB*(1)×10台) 36GB/73GB (Ultra320 SCSI*(2)、15,000rpm) S.M.A.R.T.対応、36GB/76GB/146GB/300GB*(1) (Ultra320 SCSI*(2)、10,000rpm) S.M.A.R.T.対応 3.5型×10 (ホットプラグ対応) 3.5型 (720KB/1.44MB)×1
RAIDコントローラ		RAIDコントローラT250 (Ultra320, 2ch)、RAIDコントローラTAH (Ultra160, 2ch)、RAIDコントローラH2H (Ultra320, 2ch)
RAID対応		SCSI-RAID 0, 1, 5, 10, 50
SCSI制御機構 (オンボード)		Ultra320 SCSI×2
電源装置		標準3台 (冗長構成/ホットプラグ対応)
CD-ROM装置		48倍速×1
キーボード		(日本語109型)×1 (ラックモデルはオプション)
マウス		(PS/2)×1 (ラックモデルはオプション)
LANインタフェース		100BASE-TX/10BASE-T Ethernet (オンボード標準搭載)×1 (WOL、AFT、ALB対応*(3))、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T Ethernet (オンボード標準搭載)×1 (AFT、ALB対応*(3))
表示機能	ビデオRAM	4MB
I/Oポート	シリアルポート パラレルポート マウスポート キーボードポート USBポート (USB1.1) RGBインタフェース	2チャンネル (RS-232C D-sub 9ピン) 1チャンネル (D-sub 25ピン) 1チャンネル (PS/2互換) 1チャンネル (PS/2互換) 3チャンネル (リアX2/フロントX1) (4) 1チャンネル
デバイスベイ		5.25型×3 (CD-ROMが1スロット占有)
I/Oスロット	PCI-Xスロット (64bit/100MHz) PCI (64bit/66MHz) PCI (32bit/33MHz)	6 (内4がホットプラグ対応) — 2
冗長ファン		標準装備 (ホットプラグ対応)
東芝ユーティリティ*(5)		サーバ設定支援ソフト SetupInstructor、サーバ監視ソフト HarnessEye/web
プレインストール*(6)		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition (5CAL)
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力(最大)		900W
本体エネルギー消費効率 [区分](7)		0.0332W/MTOPS (2GHz)、0.0305W/MTOPS (2.20GHz)、0.0236W/MTOPS (2.80GHz)、0.0241W/MTOPS (3GHz)
磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分](8)		0.19W/GB[B] (36GB、10,000rpm)、0.11W/GB[B] (73GB、10,000rpm)、0.07W/GB[C] (146GB、10,000rpm)、0.04W/GB[C] (300GB*(1)、10,000rpm)、0.24W/GB[E] (36GB、15,000rpm)、0.16W/GB[F] (73GB、15,000rpm)
環境条件		温度:10℃~35℃ (ラックタイプ) 湿度:30%~80%
本体寸法 (mm)		幅:311、奥行き:671、高さ:460 (ラックタイプ) 幅:447、奥行き:650、高さ:311
本体質量 (最大)		62kg
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition、TurboLinux 8 Server*(9)、MIRACLE LINUX Standard Edition V2.1*(9)、MIRACLE LINUX 3.0*(9)

詳細の仕様、構成および制限事項などは「ハードウェア構成ガイド」をご確認ください。
HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。
(1) 2004年11月対応予定。
(2) Ultra320動作についてはUltra320対応RAIDコントローラが必要です。
(3) WOL (Wake On LAN) LAN経由でサーバの電源をONにする機能。AFT (Adapter Fault Tolerance) LANの二重化。
(4) ALB (Adaptive Load Balancing) 複数LANを使用して送信帯域を向上させる機能。
(5) USBポートは、USB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。
(6) Windows版のみ対応です。
(7) OSがプレインストールされた状態のモデルもあります。また、プレインストールは1モデルにつき1OSとなります。
(8) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。
(9) 磁気ディスクエネルギー消費効率は、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。
(9) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については、担当営業までお問い合わせください。
● Chipkillは、米国IBM社の商標です。● Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。● Intel、Xeon、Intel NetBurstは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。● Linuxは、Linux Torvalds氏の商標です。● MAGNIAは、株式会社東芝の商標です。● Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。● MIRACLE LINUXの名称およびロゴは、ミラクルリ눅ス株式会社から取得した登録商標です。● TurboLinuxおよびターボリ눅スは、ターボリ눅ス株式会社の商標または登録商標です。● Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。● 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。● 新動向や改訂により、本商品の記号内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本商品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。大切なデータ等は、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。

商品情報ホームページ
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

TOSHIBA

株式会社 **東芝** PC & ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
TEL: (03) 3457-3019
Email: pcserver@ieg.toshiba.co.jp

PRINTED WITH SOY INK

この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆油インキ」を使用しています。